

林野庁プレスリリース(8月)

- 平成 20 年度における独立行政法人森林総合研究所の第 2 回水源林造成事業評価（期中の評価）委員会の議事概要（8/1）
- 平成 19 年の特用林産物の生産動向等（8/6）
- 平成 19 年度松くい虫被害（8/12）
- 平成 20 年岩手県沿岸北部地震及び 7 月 27 日～ 28 日の大雨に係る災害関連緊急治山事業（民有林治山関係）（8/12）
- 平成 20 年岩手・宮城内陸地震により発生した大規模な山腹崩壊等における直轄治山災害関連緊急事業等の実施（8/12）
- 第 2 回「北洋材利用に係る意見交換会」の開催（8/15）
- 気候変動枠組条約次期枠組みに関する特別作業部会の開催（8/18）
- 第 2 回「北洋材利用に係る意見交換会」の概要（8/21）
- 林政審議会の開催及び一般傍聴（8/27）
- 気候変動枠組条約次期枠組みに関する特別作業部会の開催結果（8/28）
- 平成 20 年度事業評価（林野公共事業）の結果（8/29）

林野 RINYA 9月号 No.18

平成 20 年 9 月 15 日発行

発行●林野庁

〒 100-8952 東京都千代田区霞ヶ関 1-2-1

電話 03-3502-8111(代) FAX 03-3591-6505

編集●camp damian

東京都足立区千住東 2-21-25-413

印刷●松尾印刷株式会社

東京都港区虎ノ門 5-8-12

<http://www.rinya.maff.go.jp/>

林野庁
一口メモ

木製の表彰状

近年、新しい木製品として木製の表彰状が注目されており、去る 7 月 29 日首相官邸で開催された「環境モデル都市」認定証授与式でも使用されました。これは、「環境モデル都市に相応したものを贈りたい」との福田首相の意向のもと、山梨県産ヒノキ間伐材で作られた木製の認定書が使われたものです。

なお、「環境モデル都市」とは、世界の先例となる「低炭素社会」への転換を進め、国際社会を先導していくための「都市と暮らしの発展プラン」に位置付けられる取り組みで、全国 89 団体の応募の中から、5 都市・1 町（横浜市・北九州市・帯広市・富山市・下川町（北海道）・水俣市）が今回選定されました。

木製の表彰状は、重厚感があり、またレーザー加工が可能であるためデザイン性に優れています。林野庁でも今後、木づかい運動等を通じて、その利用を広めていきたいと考えています。



授与式で使用された木製の認定証

編集後記

お盆休みに実家に戻る
と、小学二年生の甥っ子
が「見てっ！」と、クワ
ガタのおもちゃを差し
出してきた。近所のスーパーにあるガ
チャポン（ガチャガチャとも呼ばれてい
る）で出したその商品は『アースカプセ
ル 昆虫採集』（発売・株式会社バンダ
イ）というシリーズの商品。実はこの商
品、間伐材などを用いたバイオマスチッ
プから作られており、昨年、第四回エコ
プロダクツ大賞のエコプロダクツ部門で
農林水産大臣賞を受賞しているものだっ
た。環境へのやさしさを子どもたちに
知って欲しいという狙いはとても共感で
きる。子どもも楽しんで遊んでるようだ
し、今後もこのシリーズの商品が充実す
るのを期待したい。